



## 2025年9月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年2月5日

上場会社名 株式会社デコルテ・ホールディングス 上場取引所 東  
コード番号 7372 URL <https://www.decolite.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井 賢二  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部ゼネラル・マネージャー (氏名) 新 敬史 TEL 078 (954) 5820  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年9月期第1四半期の連結業績 (2024年10月1日～2024年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期第1四半期	1,851	2.5	418	15.0	395	18.2	258	17.2	258	17.2	258	17.2
2024年9月期第1四半期	1,806	△0.5	363	△32.6	334	△34.3	220	△35.5	220	△35.5	220	△35.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期第1四半期	50.55	—
2024年9月期第1四半期	43.22	—

(注) 希薄化後1株当たり四半期利益について、2024年9月期第1四半期連結累計期間においては新株予約権の残高がありますが、希薄化効果を有している潜在株式が存在しておらず、2025年9月期第1四半期連結累計期間においては潜在株式が存在していないため記載していません。

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年9月期第1四半期	12,988	5,091	5,091	39.2
2024年9月期	12,778	4,831	4,831	37.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年9月期	—	—	—	—	—
2025年9月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年9月期の連結業績予想 (2024年10月1日～2025年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,991	7.2	279	27.3	173	39.8	119	12.2	119	12.2	23.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年9月期1Q	5,670,000株	2024年9月期	5,670,000株
② 期末自己株式数	2025年9月期1Q	562,039株	2024年9月期	562,039株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年9月期1Q	5,107,961株	2024年9月期1Q	5,098,061株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 2025年2月5日に当社ウェブサイト (<https://ir.decolite.co.jp/>) に決算説明資料を掲載予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(会計上の見積りの変更) .....	10
(セグメント情報) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、一部に景気の足踏みが残るものの、雇用環境の改善や賃金の上昇を受け個人消費が持ち直した結果、緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で国内における物価上昇、人手不足の深刻化など、景気回復を停滞させ得るリスク要因が依然として存在し、先行き不透明な状況が続いています。

ブライダル業界においては、コロナ禍において減少した婚姻組数の回復が見られない中、コロナ禍における「結婚式」に対する価値観の変化の加速とも相まって、引き続き厳しい環境が続いています。

一方で、フォトウェディングは新たな結婚式のスタイルの一つとして注目を集め、特にコロナ禍以降、フォトウェディング市場には規模の大小を問わず新規参入を試みる事業者が増え、一部地域においては低価格でサービスを提供する事業者も現れています。

このような経営環境の下、主力業態であるフォトウェディングサービスにおいては、フォトウェディングのリーディングカンパニーとして、フォトウェディングの認知度向上や、顧客のニーズと環境に合わせた施策を実行し、市場拡大に取り組んでまいりました。

また、アニバーサリーフォトサービスの「HAPISTA」においては、お宮参りや七五三等のイベントだけでなく、お子様を中心に家族でレポートしたくなるHAPPYな体験を得られるフォトサービスを提供してまいりました。今後は価値観の多様化を受けた撮影スタイルの多様化、顧客層の厚い首都圏での店舗展開を進め、事業拡大を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間の経営成績は、プロフェッショナル人材によるハイクオリティな写真、高いサービスレベル、撮影体験の楽しさなど、当社の強みを丁寧に伝えるための営業トークの刷新およびツールの整備による営業力の強化や、フォトウェディングの楽しさを体感していただけるイベントの開催などを通じ、撮影件数は前年同期を上回りました。また衣裳のアップグレードやアルバム、アイテム販売などのアップセル効果もあり撮影単価も前年同期を上回り推移したことを受け、売上収益は前年同期を上回りました。費用面では、人材の採用促進に伴う人件費の増加、前連結会計年度に出店した店舗にかかる費用の増加等があったものの、前連結会計年度に閉鎖・移転に伴う減損処理を行った店舗及び旧本社の減価償却費が減少したことなどにより、前年同期に比べ減少しました。

これらの結果、売上収益は1,851百万円（前年同期比2.5%増）となり、前年同期に比べ45百万円増加しました。営業利益は418百万円（同15.0%増）となり、前年同期に比べ54百万円増加しました。また、親会社の所有者に帰属する四半期利益は258百万円（同17.2%増）となり、前年同期に比べ37百万円増加しました。

セグメントレベルの概況は以下のとおりです。

#### <スタジオ事業>

当第1四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益1,843百万円（前年同期比2.9%増）、セグメント利益419百万円（同13.5%増）となりました。

##### ・フォトウェディングサービス

撮影件数は前年同期に比べ1.2%増加、撮影単価は前年同期に比べ3.0%増加となりました。売上収益は前年同期に比べ29百万円増加し、1,736百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

##### ・アニバーサリーフォトサービス

前連結会計年度に開店した2店舗が期初から収益貢献した結果、売上収益は22百万円増加し、107百万円（前年同期比26.9%増）となりました。

#### <その他>

フィットネスジムにおいては、2023年11月末で40minutes芦屋店を閉店したことを受け、売上収益は前年同期を下回り推移しました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント業績は、売上収益7百万円（前年同期比47.4%減）となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### ①財政状態の分析

##### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,123百万円となり、前連結会計年度末に比べ350百万円増加しました。これは主に現金及び現金同等物が504百万円増加した一方で、棚卸資産が47百万円、未収法人所得税

が87百万円それぞれ減少したことによるものです。非流動資産は11,864百万円となり、前連結会計年度末に比べ141百万円減少しました。これは主に使用权資産が113百万円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は12,988百万円となり、前連結会計年度末に比べ209百万円増加しました。

#### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,094百万円となり、前連結会計年度末に比べ164百万円増加しました。これは主にその他の流動負債が120百万円増加したことによるものです。非流動負債は5,802百万円となり、前連結会計年度末に比べ214百万円減少しました。これは主に借入金113百万円減少するとともに、リース負債が100百万円減少したことによるものです。

この結果、負債合計は7,896百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少しました。

#### （資本）

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は5,091百万円となり、前連結会計年度末に比べ259百万円増加しました。これは主に利益剰余金が258百万円増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は39.2%（前連結会計年度末は37.8%）となりました。

### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は726百万円となり、前連結会計年度末と比べ504百万円の増加となりました。当第1四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローとそれらの要因は次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは前年同期比233百万円増加し、791百万円の収入となりました。主な要因は、税引前四半期利益が395百万円となり、減価償却費及び償却費206百万円、その他の負債の増減額120百万円などのキャッシュの増加要因がありました。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは10百万円の支出（前年同期は59百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出11百万円などのキャッシュの減少要因がありました。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは276百万円の支出（前年同期は231百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出113百万円、賃貸借物件の家賃支払い等によるリース負債の返済による支出163百万円のキャッシュの減少要因がありました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年11月5日に公表いたしました業績予想を変更していません。今後の業績動向を踏まえ、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示します。

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	222,497	726,839
営業債権及びその他の債権	263,677	252,159
棚卸資産	106,609	59,414
未収法人所得税	87,578	—
その他の流動資産	92,257	85,111
流動資産合計	772,619	1,123,526
非流動資産		
有形固定資産	1,263,008	1,233,374
使用権資産	4,453,726	4,339,768
のれん	5,635,785	5,635,785
無形資産	11,926	12,644
その他の金融資産	541,401	543,846
繰延税金資産	95,792	95,110
その他の非流動資産	4,033	4,033
非流動資産合計	12,005,673	11,864,563
資産合計	12,778,293	12,988,090

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	473,096	473,096
営業債務及びその他の債務	200,383	243,740
リース負債	614,829	605,848
未払法人所得税	6,176	52,765
契約負債	378,279	341,436
その他の流動負債	256,801	377,148
流動負債合計	1,929,567	2,094,035
非流動負債		
借入金	2,024,008	1,910,230
リース負債	3,687,123	3,586,299
引当金	305,921	306,334
非流動負債合計	6,017,053	5,802,864
負債合計	7,946,621	7,896,899
資本		
資本金	155,384	155,384
資本剰余金	2,747,945	2,749,234
利益剰余金	2,518,106	2,776,335
自己株式	△589,763	△589,763
親会社の所有者に帰属する持分合計	4,831,671	5,091,190
資本合計	4,831,671	5,091,190
負債及び資本合計	12,778,293	12,988,090



(2) 要約四半期連結包括利益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
売上収益	1,806,570	1,851,610
売上原価	1,029,664	1,038,644
売上総利益	776,906	812,965
販売費及び一般管理費	413,307	395,304
その他の収益	316	405
その他の費用	316	7
営業利益	363,598	418,059
金融収益	2,087	2,124
金融費用	30,898	24,325
税引前四半期利益	334,787	395,859
法人所得税費用	114,426	137,630
四半期利益	220,361	258,229
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	220,361	258,229
四半期利益	220,361	258,229
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	220,361	258,229
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	43.22	50.55

## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					自己株式	合計	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素 新株予約権				
2023年10月1日残高	155,384	2,753,215	2,411,957	42,843	△600,152	4,763,248	4,763,248	
四半期利益	—	—	220,361	—	—	220,361	220,361	
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	
四半期包括利益合計	—	—	220,361	—	—	220,361	220,361	
新株予約権の失効	—	25	—	△25	—	—	—	
株式報酬取引	—	—	—	2,889	—	2,889	2,889	
譲渡制限付株式報酬	—	—	—	—	—	—	—	
所有者との取引額等合計	—	25	—	2,864	—	2,889	2,889	
2023年12月31日残高	155,384	2,753,240	2,632,318	45,708	△600,152	4,986,498	4,986,498	

当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	親会社の所有者に帰属する持分					自己株式	合計	合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の資本の構成要素 新株予約権				
2024年10月1日残高	155,384	2,747,945	2,518,106	—	△589,763	4,831,671	4,831,671	
四半期利益	—	—	258,229	—	—	258,229	258,229	
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	
四半期包括利益合計	—	—	258,229	—	—	258,229	258,229	
新株予約権の失効	—	—	—	—	—	—	—	
株式報酬取引	—	—	—	—	—	—	—	
譲渡制限付株式報酬	—	1,289	—	—	—	1,289	1,289	
所有者との取引額等合計	—	1,289	—	—	—	1,289	1,289	
2024年12月31日残高	155,384	2,749,234	2,776,335	—	△589,763	5,091,190	5,091,190	

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	334,787	395,859
減価償却費及び償却費	224,313	206,864
金融収益	△2,087	△2,124
金融費用	30,898	24,325
有形固定資産除却損	316	0
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	79,315	9,547
棚卸資産の増減額 (△は増加)	42,223	47,194
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	14,556	46,388
契約負債の増減額 (△は減少)	△73,371	△36,843
その他の負債の増減額 (△は減少)	71,887	120,344
その他—純額	2,718	12,988
小計	725,558	824,544
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△26,000	△24,157
法人所得税の支払額	△140,816	△8,408
営業活動によるキャッシュ・フロー	558,741	791,978
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△49,492	△11,072
投資の取得による支出	△9,970	△350
有形固定資産の売却による収入	—	672
投資の売却及び償還による収入	—	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,462	△10,721
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の借入による収入	2,334,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,403,061	△113,778
リース負債の返済による支出	△162,150	△163,136
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,211	△276,914
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	268,067	504,342
現金及び現金同等物の期首残高	808,510	222,497
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,076,577	726,839

（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項ありません。

（会計方針の変更）

該当事項ありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項ありません。

## (セグメント情報)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「スタジオ事業」を報告セグメントとしています。

「スタジオ事業」は、フォトウェディングサービスの提供・アニバーサリーフォトの撮影及び写真加工、アルバム等の製作を行っています。

## (2) 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間におけるセグメント情報は、次のとおりです。

前第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	1,791,947	1,791,947	14,622	1,806,570	1,806,570
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	1,791,947	1,791,947	14,622	1,806,570	1,806,570
セグメント利益又は損失 (△)	369,118	369,118	△5,520	363,598	363,598
金融収益	—	—	—	—	2,087
金融費用	—	—	—	—	30,898
税引前四半期利益	—	—	—	—	334,787

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計	要約四半期連結 財務諸表計上額
	スタジオ 事業	計			
売上収益					
外部収益	1,843,921	1,843,921	7,688	1,851,610	1,851,610
セグメント間収益	—	—	—	—	—
合計	1,843,921	1,843,921	7,688	1,851,610	1,851,610
セグメント利益又は損失 (△)	419,048	419,048	△989	418,059	418,059
金融収益	—	—	—	—	2,124
金融費用	—	—	—	—	24,325
税引前四半期利益	—	—	—	—	395,859

(注) 「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「フィットネス」が含まれています。